

宮島口まちづくり国際コンペの概要

- (1) コンペ名 宮島口まちづくり国際コンペ
「世界遺産・宮島（厳島神社）」の玄関口
～宮島口を魅力ある未来と世界へつなぐ～
- (2) 主催 廿日市市
- (3) 共催 広島県
- (4) 目的 宮島口地区を「日本の宮島」を訪れる世界の人々を迎えるにふさわしいまちへとつくり変えていくためのアイデアを募集する
- (5) 提案内容 宮島口まちづくりグランドデザインを作成するためのアイデアを募集する。
・メインテーマ：「世界遺産・宮島（厳島神社）」の玄関口
～宮島口を魅力ある未来と世界へつなぐまちづくり～
・サブテーマ：「景観形成」「賑わい創出」「アメニティ向上」「公民連携手法」など
- (6) 賞金総額 850万円
- (7) 委員会委員 (以下参照)
- (8) 応募資格 国籍および資格は問わない
- (9) 応募登録 平成27年2月上旬から受付を開始する予定
- (10) 公開審査 平成27年10月17日（予定）（最終審査として実施予定）

宮島口まちづくり国際コンペ委員会の名簿

<委員会> (◎は委員長)

国際的に知名度のある世界遺産「厳島神社・宮島」の玄関口としてふさわしいコンセプトやアイデアなどを多角的な分野から審査するもののため、日本を代表する様々な分野の有識者等で構成し、本審査などを行う。

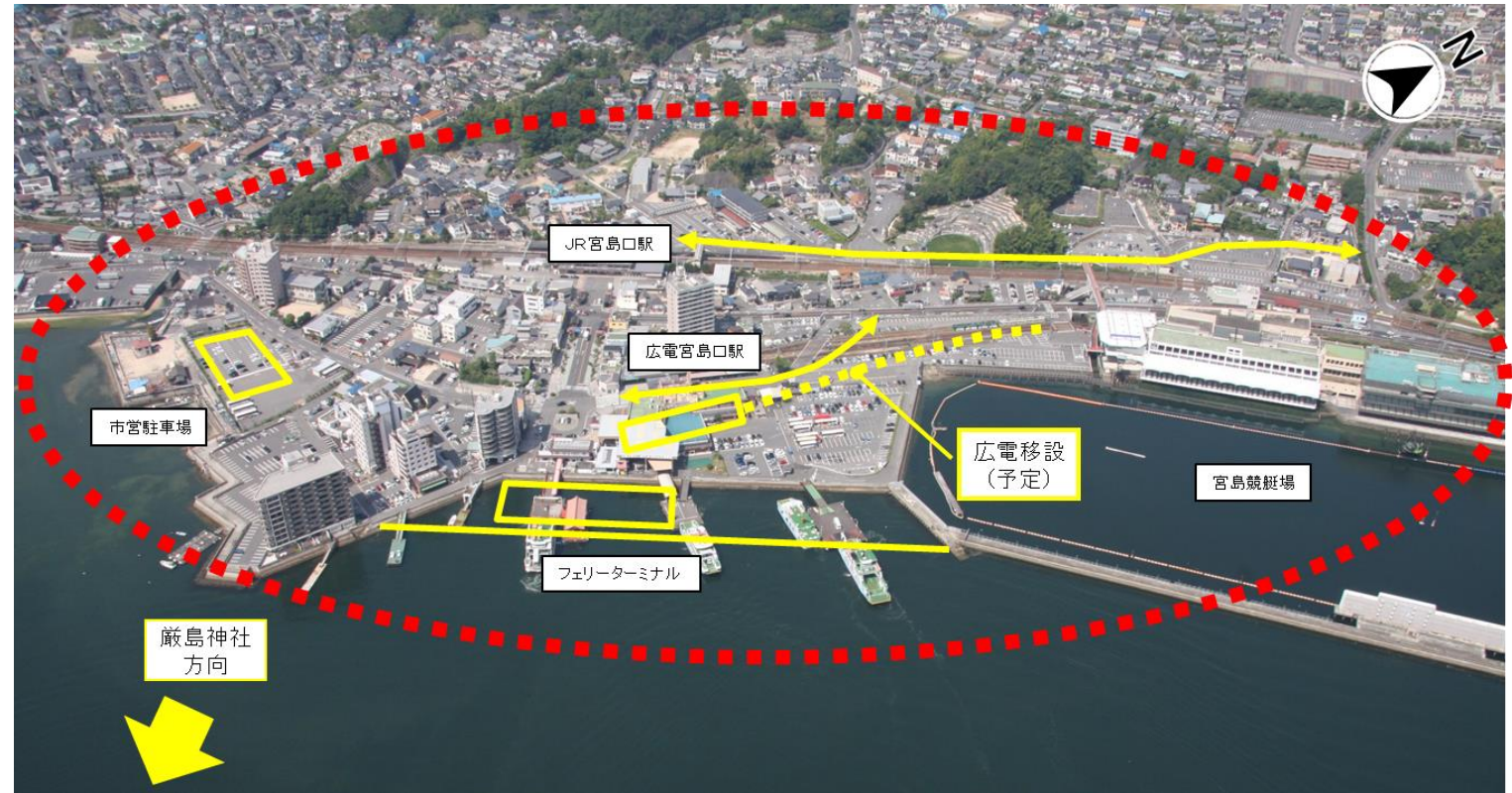
- ◎岸井 隆幸 日本大学理工学部教授
- 安藤 忠雄 建築家
- 石川 幹子 中央大学理工学部教授
- 上田 宗尚 茶道上田宗箇流 家元
- 橋爪 紳也 大阪府立大学 21 世紀科学研究機構教授
- 堀 繁 東京大学アジア生物資源研究センター教授
- 本保 芳明 首都大学東京都市環境学部教授
- 眞野 勝弘 廿日市市長

<委員会部会> (◎は部会長)

委員会の下で事務を補佐する役目を担っており、広島の実情に精通し、現在、その分野で活躍されている有識者等で構成し、予備審査などを行う。

- ◎橋爪 紳也 (委員会委員と兼任)
- 市川 尚紀 近畿大学建築学科准教授
- 今川 朱美 広島工業大学都市デザイン工学科准教授
- フンク・カロリン 広島大学総合科学研究科教授
- 石岡 輝久 広島県土木局都市技術審議官
- 原田 忠明 廿日市市副市長

○提案対象区域



○宮島口まちづくりグランドデザイン（※第1期整備をトリガーに魅力あるまちづくりを推進）

スケジュール	グランドデザイン（全体構想）												次期→ 2026～ (H38)				
	第1期整備																
	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)	2024 (H36)	2025 (H37)					
計画策定		アイデアコンペの実施															
		グランドデザインの策定（まちづくり構想）															
		整備計画の策定															
ハード整備		①ターミナルデザイン等検討・設計・工事															
ソフト構築		②アクセス道路工事（広電軌道移設）															
		景観形成・賑わい創出															

○宮島口地区と宮島（厳島）の位置



○問い合わせ先)

宮島口まちづくり国際コンペ事務局
〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号
廿日市市建設部宮島口みなとまちづくり推進課内
Mail: info@miyajimaguchi.jp (専用サイト)
URL: <http://miyajimaguchi.jp>